

2020年12月23日

学生の皆様

金城学院大学
学長 小室 尚子

授業以外の新型コロナウイルス対応について

(12月3日付「授業以外の新型コロナウイルス対応について」改定版)

新型コロナウイルスの感染拡大は衰えることなく増え続けています。感染を少しでも早く収束させるためにも、下記のことをよく読んでいただき、自覚を持って適切な行動を引き続きしてください。

なお、感染力最大1.7倍ともいわれている新型コロナウイルスの変異種の感染が世界警戒レベルで急増している状況を踏まえ、今回の改定から本学ではいかなる理由であっても海外渡航を禁止とします。

※授業の詳細に関しては、K-PORTのLink「履修支援<後期授業>」で確認してください。

記

1 各自が「感染しない」「感染させない」を強く自覚してください。

- ・「三つの密（密閉、密集、密接）」が生じ、飛沫が飛び交う場の利用は避けてください。
- ・通学途中の公共交通機関、大森・金城学院前駅からキャンパスまでの通学路およびキャンパス内において、必要以上に会話（おしゃべり）をしないでください。
- ・キャンパスではマスクをつけてください。校舎に入る際には、設置してあるアルコール消毒液を使用するか、石鹸と流水でよく手を洗うようにしてください。
- ・キャンパス内で密集して会話（おしゃべり）をしないでください。
- ・マスクをしていても屋内で大声は出さないでください。
- ・学生食堂は感染防止策をとり営業しますが、食事中にマスクを外した状態で会話（おしゃべり）をしないでください。また、食後は速やかに席を離れてください。
- ・大学での用事が済み次第、教室やラウンジにとどまらず、速やかに帰宅してください。
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールされていない方は、インストールすることをお奨めします。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

- ・行動履歴および健康状態は自分できちんと記録をしておいてください。自分が感染した場合、過去2週間どこで行動し、誰と接触したか、保健所からの聞き取り調査があります。

2 アルバイトについて

- ・感染の多くはアルバイト先からです。三密が生じるアルバイトは絶対にしないでください。
- ・学外実習等が予定されている学科の学生においては、学科の指導に従ってください。

3 次の方は登校できません。該当する方は、速やかに本学保健センター（counsel@kinjo-u.ac.jp）へ連絡してください。

- ・新型コロナウイルス感染症（PCR 陽性）と診断された。
- ・PCR 検査を受けることになった。
- ・濃厚接触者として保健所から連絡を受けた。
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われる症状（発熱や咳などの風邪症状・のど痛・倦怠感・味覚障害など）がある。
- ・同居の家族等が濃厚接触者に該当した。

上記の症状が治まった、診断結果が陰性だった、等の場合であっても大学の許可がないと登校できませんので、本学保健センターに連絡してください。

4 国内移動について

- ・不要不急の移動は控えてください。やむを得ず移動する場合は、目的地の自治体が出す最新情報を確認し、自覚を持って適切な行動をしてください。

5 海外渡航について

- ・海外への渡航は禁止します。今までは、やむを得ず渡航する場合は本学保健センターに事前に届け出るようになっていましたが、いかなる理由であっても海外渡航を禁止とします。

6 新型コロナウイルスの症状について心配なときは、下記に相談することもできます。

名古屋市

受診・相談センター 052-249-3703（24時間）

メールアドレス nagoya_jyushinsoudan@medi-staffsup.com

<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000128113.html>

名古屋市以外の愛知県

平日 9:00-17:30 各保健所の受診・相談センター

夜間及び土日祝 地域ごとに24時間体制

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/soudan.html#jusinnsoudann>

最後に

金城学院大学は、キリスト教の精神のもと、人々があらゆる対立を越えて、互いに愛し合い、共に生きる世界をつくることに貢献する人材を育てることを目指している学校です。新型コロナウイルスの感染拡大の中であって、罹患した方々に対する心ない誹謗中傷や、差別があることが報道でも度々取り上げられております。感染経路が明らかになると自分が罹患したのは誰々のせいであると言って特定の人を非難することも起こっています。金城生は、困難や苦しみを抱える人々を思い遣り、人を中傷したり、SNSを使用して人を傷つけたりすることは厳に慎んでください。隣人と共に生きる者となりましょう。